

2011 June

6

平成23年

No.780

市報

ぎょうだ

白石戦國
武將隊

奥州片



2~3

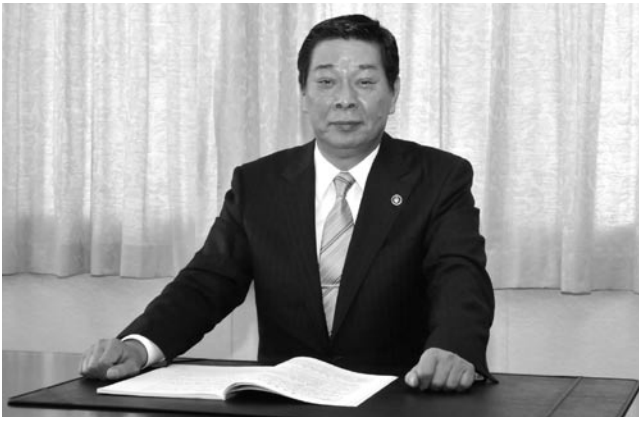
オンリーワンのまちづくり
住んでよし 訪れてよしの行田へ

オムニロードのまちづくり

住んでよく訪ねてよくの行田へ

市長就任のご挨拶

はじめに、東日本大震災でお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を捧げるとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。被災地の復興には長期的な支援が必要です。今後とも息の長い支援活動を続けてまいりますので、



市長 正司 藤 工

市民の皆様の一層のご協力を心からお願いいたします。

さて、私は先般の市長選挙におきまして、市民の皆様のご支援とご厚情を賜り、引き続き市政の重責を担わせていただくこととなりました。誠に光栄に存じますとともに、寄せられた期待の大きさと責務の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。

これまでの4年間、初心を片時も忘れることなく、皆様からお寄せいただいた信頼と期待に真正面からお応えするため、何事もスピード感を持って全力で取り組んでまいりました。

特に、最重要課題に掲げた財政健全化は、今日の不況の煽りを受けながらも、4年間で市の借金を約40億円削減するなど、足腰の強い財政基盤の確立に向けて一定の成果を得ることができました。さらに、南大通線的全線開通をはじめ、映画「のぼりの城」に関連する観光施策、B級グルメや田んぼアートなど、行田ならではのまちづくりは全国の熱い注目と期待を集め、今、大きな躍進を遂げよう

としております。

こうしたなか、本市では「古代から未来へ 夢をつなぐまち ぎょうだ」を将来像とする新たなまちづくりビジョン「第5次行田市総合振興計画」が、本年4月からスタートしました。

私は、市民の皆様の大きな夢と希望が詰まったこの行田未来計画の実現に向け、市民が主役のまちづくりを基本として、新たに「ぬくもり」「うるおい」「にぎわい」を柱とするまちづくりを、大胆かつきめ細やかに進めていく所存であります。

このため、さらなる行財政改革と財政健全化に取り組むとともに、すべては行田市の限らない発展と、8万7千行田市民の幸せのために、新たな決意と確固たる信念を持って、全身全霊を傾けて明日の元気な行田を力強く切り拓いていく覚悟でございます。

市民の皆様には、市政に対する絶大なご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



「元気な行田」「新しい行田」
「安心・安全な行田」

の実現に向けて、次の3つの
「まちづくり重点戦略」
に市民の皆さんと共に
取り組みます

ぬくもりあふれる
安心・安全なまち

- 守ります 市民の命と財産
 - 命を守るワクチンの助成を拡大します
 - 子どもやお年寄りを交通事故から守ります
- 子育て環境ナンバーワン
 - 安心して出産・子育てができる環境をつくります
 - 保育園や学童保育室などの待機児童をゼロにします
- 安心・安全に暮らせるまち
 - 誰もが安心して暮らせる地域支援の仕組みをつくります
 - 地域ぐるみの防災・防犯組織を支援します
 - 地域のきずな・コミュニティを再生します



- いきいき健康づくりを応援
 - 生涯を通じた健康づくりを推進します
 - スポーツ施設を充実します

ゆるおりの
はぐくむ学びのまち

- 行田の将来を担う人材を育成
 - 「忍藩 子ども塾」を開設します
 - 教育環境を整備・充実します
- 行田エコタウンを創出
 - 豊富な水と緑や自然エネルギーを活用します
 - ごみの減量化やリサイクルの推進で、循環型社会の実現に取り組みます



- 快適で便利なまち
 - 暮らしを重視した都市基盤整備を進めます
 - 利便性の高い公共交通網を整備します

活かみなぎる
にぎわりのまち

- 「オンリーワン」のまち
 - フライ・ゼリーフライの全国ブランド化を推進します
 - 市民総ぐるみで「おもてなし」のまちを全国に発信します
- 産業が躍動するまち
 - 行田ブランドを確立し、元気で力強い産業を推進します
 - 企業が進出しやすい環境を整備し、雇用を確保・創出します
- 市民が主役のまちづくり
 - 市民活動や地域主導のお祭りやイベントを支援します
 - 「ぎょうだ宝島人材バンク」を創設します



東日本大震災で被災された方へ 市内循環バス無料乗車証を交付します

東日本大震災で被災され、本市に避難された方を対象に、市内循環バス無料乗車証を交付します。

▶**申請方法** 生活課で配布している申請書に必要事項を記入し、必要書類(り災証明書または被災地における住所が確認でき、本人確認ができる書類の写し)を添付のうえ、同課へ直接提出してください。

▶**乗車証の有効期間** 平成24年3月31日(土)

▶**問い合わせ** 同課市民生活担当(内線252)

教えて

地震による がれきの処理方法

東日本大地震の被害を受け、屋根瓦などががれきが発生した場合、小針焼却場建設予定地で無料で受け入れを行っています。

▶**受け入れ期間** 6月30日(木)

▶**受け入れ時間** 午前8時30分～正午、午後1時～4時(土・日曜日、祝日は除く)

▶**その他**

- ・原則、各自でがれきの片付けおよび搬入を行ってください。※被災者から依頼された業者が搬入した場合は、災害特例として受け入れます。
- ・屋根瓦については、7月以降も受け入れを行います(り災証明書の発行を受けている世帯に限る)。※瓦以外の廃棄物の受け入れは行いません。

▶**注意** がれきは地区のごみ集積所へ出さないでください。

▶**問い合わせ** 同課環境業務担当 ☎556-9530

節電にご協力を

東日本大震災の影響により、東京電力株式会社の発電設備が大きな被害を受け、電力供給能力が大幅に低下しています。予測不能な大規模停電を回避するため、節電への取り組みによる電力使用の抑制が必要です。

また、電力の使用が多くなる夏場では、電力の需給バランスが非常に厳しくなることが予想されています。皆さん一人ひとりの節電への取り組みが大きな力となり、電力消費を抑えることができますので、より一層のご理解とご協力をお願いします。

▶**問い合わせ** 防災安全課防災担当(内線282)

被災住宅の改修資金借り入れの 返済利子を助成します

市では、東日本大震災により被災した市民の方への支援として、被災住宅の改修などを金融機関から融資を受けて行う場合、返済利子などを助成することとしましたので、ご利用ください。

▶**対象** 次の要件をすべて満たす方

- ・本市へ住民登録し、市内在住の方
- ・金融機関から平成23年度末までに融資を受け、被災した自己の居住住宅の改修を行う方
- ・市税などの滞納がない方
- ・被災住宅などの修理および復旧工事に対して、市から他の助成(住宅改修資金補助金など)を受けていない方

▶**助成期間** 借入日から5年以内

▶**助成対象借入限度額** 300万円以内

▶**助成率** 年2.0%以内

▶**申し込み** 防災安全課で配布している申込用紙に必要事項を記入し、必要書類を添付のうえ、平成24年4月27日(金)までに直接同課へ提出してください。

【必要書類】 り災証明書またはそれに代わる市の証明書の写し、り災状況の写真、住宅などの修理および復旧工事に係る契約書または見積書の写し、被災住宅等復旧資金の融資契約書および償還計画表の写し、市税の未納がないことを証明する書類

▶**その他**

- ・1月から12月に支払った利子などの助成金を毎年3月末までに、本人の口座へ振り込みます。
- ・1住宅につき1金融機関のみ本制度の対象とします。
- ・申請は融資実行日から原則1カ月以内とします。
- ・他の市の制度(住宅改修資金補助金など)との併用はできません。
- ・すでに災害住宅等復旧資金を借りた方も対象となりますので、ご相談ください。

▶**問い合わせ** 同課防災担当(内線282)

木造住宅の無料簡易耐震診断を 実施しています

大地震による被害を最小限にとどめるには、住宅の耐震性の確保が重要となります。

耐震性の確保には耐震改修工事が必要となりますが、その前に、今の住宅がどの程度の耐震性を持っているかを知ることが大切です。

市では、木造住宅を対象にパソコンソフトを使用した簡易な耐震診断を無料でを行っています。

▶**対象** 昭和56年以前に建築された木造2階建て以下の住宅

▶**申し込み** 開発指導課で配布している耐震診断申込書(市ホームページからダウンロード可)に建物図面(建築確認図書など)を添付し、直接同課へ提出してください。

▶**診断結果** 申し込み後、1週間程度で診断結果をお知らせします。

▶**問い合わせ** 同課建築指導担当 ☎550-1551

耐震改修した住宅に掛かる 固定資産税を減額します

昭和57年1月1日以前に建築された、現行の耐震基準の要件に該当しない住宅を、現行の耐震基準に該当するように耐震改修を行った場合、必要書類を添えて申告すれば、一定期間家屋に掛かる固定資産税の減額を受けることができます。

▶対象要件

- ・昭和57年1月1日以前から所在していた住宅
- ・平成18年1月1日から平成27年12月31日までに耐震改修工事を完了した住宅で、工事費が30万円以上の耐震改修であること
- ・居住部分の割合が当該住宅の2分の1以上の住宅

▶対象床面積 一戸当たり120平方メートルに相当する部分まで

▶減額される期間および金額 耐震改修工事が完了した年の翌年度分から下記の期間、固定資産税額の2分の1が減額されます。

改修完了時期	減額期間
平成18年～21年	3年間
平成22年～24年	2年間
平成25年～27年	1年間



▶申し込み 税務課資産税担当で配布している「住宅耐震改修に伴う固定資産税減額申告書」に必要事項を記入し、必要書類を添付のうえ、耐震改修完了後3カ月以内に同課に提出してください。(やむを得ない理由があると認められる場合は、3カ月を超えての申告でも減額できる場合があります。)

【必要書類】

- ・現行の耐震基準に適合した工事であることを証する書類(建築士、指定確認検査機関または登録住宅性能評価機関などが発行したもの)
- ・耐震改修に要した費用を証する書類(領収書、見積書など)

▶問い合わせ 同課資産税担当(内線234)

福島県からのお知らせ ～避難している皆さんへ～

福島県では、避難している皆さんに、避難前に住んでいた市町村へ、現在の住所地、連絡先などをお知らせいただくようお願いしています。

連絡が済んでいない方は早めにご連絡ください。

福島県双葉郡に住んでいた皆さんは、「福島県双葉郡支援センター」へ、至急ご連絡をお願いします。

双葉郡支援センター

☎0120-006-865

【月～日曜日】午前8時～午後10時

※連絡した方には、住んでいた町村から、「り災・被災証明」や「国民健康保険証」、「義援金の支払い」などの手続きについて連絡があります。

被災者支援センターを 閉鎖します

被災者支援センターは5月31日をもって閉鎖しました。その後の被災者支援につきましては、各担当部署で対応します。

○避難者の受け入れおよび生活支援に関する窓口

福祉課社会福祉担当(内線267)

○義援金に関する窓口

福祉課社会福祉担当(内線267)、行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

行田市下水道事業運営審議会の 委員を募集します

市では、下水道事業の運営に関して、市民の皆さんからの意見を施策に反映させるため、行田市下水道事業運営審議会の委員を募集します。

▼応募資格 次の要件をすべて満たす方

- ・市内に1年以上住民登録し、下水道整備区域に住んでいる方。
 - ・満20歳以上で平日昼間の会議(年3回予定)に出席できる方。
- ただし、次の方は応募できません。

(1) 応募日現在、すでに本市の審議会などの委員の職にある方

(2) 市職員および市議会議員

▼募集人数 3人

▼任期 委嘱した日から2年

▼応募方法 総務課、下水道課、中央公民館、各地域公民館(下水道整備区域内)で用意してある応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に応募理由などの必要事項を記入のうえ、6月30日(休)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で下水道課に提出してください。

【持参・郵送】〒361-0038 行田市前谷1-1-1 行田市下水道課

【メール】besui@city.gyoda.lg.jp

▼選考方法 書類審査のうえ決定し、結果は全員にお知らせします。

▼問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0000



つけましたか?住宅用火災警報器



平成23年
9月10日(土)
11日(日)開催!

~おもてなしの心と
元気な笑顔でお迎えます~

ボランティアスタッフ大募集

関東B-1グランプリin行田実行委員会では、大会に協力していただくボランティアを募集しています。

来場したB級ご当地グルメファンが楽しく、気持ちよく過ごし、「もう一度行田に来たい」という思いで帰ってもらえるように、おもてなしの心で数々の活動に携わっていただきます。

- ▶日 時 9月10日(土)・11日(日)
午前10時～午後4時
- ▶場 所 市役所、水城公園周辺および市内各所
- ▶活動内容 まちなかの清掃、観光の道案内、ごみの分別、道路上の安全指導や交通整理、シャトルバス乗降所の案内や行列整理、エイドステーションの手伝い、会場内各ブース・ステージ・出展団体の手伝い、駐車場の混雑整理など
※1日のみの参加も可
※従事内容により時間の変更があります。

- ▶対 象 18歳以上の方
- ▶申し込み 住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、同グランプリに対する一言メッセージを記入した書類またははがき(様式自由)を7月8日(金)(必着)までに持参または郵送で提出してください。
【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 関東B-1グランプリin行田実行委員会事務局 (行田市役所観光プロジェクト推進室内)
- ▶そ の 他 スタッフ専用キャップなどを貸与するほか、主催者側でボランティア保険に加入します。事前に説明会を行う場合は参加していただきます。なお、報酬、交通費などの支給はありません。



昨年の行田市B級グルメ大会でのボランティアの様子

地域を元気に！

まちおこしにおいて、観光客を増やす事は大きな要素ですが、その観光について、地域づくりプランナーの麦屋弥生さんは「観光は、市民がもう一度『地域の光(資産)』を見直し、ふるさとを再評価し、自信を付けていく事業である」と言っています。

ふと気がつくと、普段食べていたゼリーフライが、よそのまちにはなく、行田独自の食文化であり、そこに麦屋さんの「地域の光」を感じます。

また、埼玉新聞の記事にも、フライとゼリーフライはほかにはなく、B級度ではピカイチと記載されていました。

今回の関東B-1グランプリin行田においても、私たちは自信を持って行田ゼリーフライを紹介していきます。

愛Bリーグ憲章

- 1、私たちは、様々な問題を抱える地域社会を少しでも元気にするために、遊び心をもって活動します。
- 2、私たちは、地元の人々に愛されているB級ご当地グルメを通じて、地域全体の魅力を楽しくわかりやすく伝えていきます。売るのは料理ではなく地域です。
- 3、私たちは、営利を求めません。無私無償のボランティア精神を貫きます。
- 4、私たちは、他地域の仲間の活動を尊重しあい、助け合って活動します。
- 5、私たちの活動の原点は、地域や食を愛する心です。美味しい物を食べると自然に笑顔になるように、みんなが笑顔になるような活動を行います。

(行田ゼリーフライ研究会会長 松井秀二郎)

▶問い合わせ

関東B-1グランプリin行田実行委員会事務局
(観光プロジェクト推進室内) ☎556-7130

埼玉県介護支援専門員 実務研修受講試験

- ▶試験日時 10月23日(日) 午前10時
- ▶場 所 獨協大学(草加市学園町1-1)ほか
- ▶試験案内 【配布時期】6月27日(月)~7月29日(金)
【配布場所】①市役所高齢者福祉課 ②行田市社会福祉協議会 ③埼玉県社会福祉協議会(彩の国すこやかプラザ) ④県高齢介護課 ⑤県福祉事務所
- ▶受験資格 保健・医療・福祉分野で原則として合計5年以上就労し、かつ900日以上の実務経験を有する方 ※詳細は「試験案内」を参照のこと
- ▶申し込み 7月29日(金)までに試験申込書などの必要書類を埼玉県社会福祉協議会研修開発部ケアマネージャー業務課(〒330-8529さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ内)へ簡易書留により郵送(当日消印有効) ※持込不可
- ▶費 用 9,000円
- ▶問い合わせ 同協議会ケアマネージャー業務課
☎048-824-3111 (試験専用)
FAX048-825-9185
Eメール:cm-shiken@fukushi-saitama.or.jp

40歳から64歳の国民健康保険に 加入している方へ 特定健診を受診してください

4月1日現在で国民健康保険に加入している方のうち、本年度40歳から64歳になる方へ、特定健診の受診券を発送しました。受診期間は12月16日までです。医療機関へ予約のうえ、行田市国民健康保険証と受診券を忘れず持参し受診してください。

なお、65歳以上の方の受診券の発送は7月中を予定しています。

特定健診を受診された方の中から抽選で10人の方に、行田商店共通商品券(10,000円分)をプレゼントします。

- ▶対 象 期間中に健診を済ませられた方
- ▶抽 選 平成24年3月末(予定)
- ▶そ の 他 受診した時点で対象となりますので、応募の必要はありません。

▶問い合わせ 保険年金課国保担当(内線271・272・273)

金婚夫婦に記念品を 贈呈します



市では、敬老事業の一環として、今年結婚50周年を迎える夫婦や、すでに結婚後50年を経過した夫婦に、お祝いの記念品を贈呈します。

該当される方は申請が必要で、記念品は敬老祝賀式典において贈呈します。

- ▶受付期間 6月1日(水)~7月29日(金) ※期限厳守
- ▶対 象 昭和36年12月31日以前に結婚した夫婦(結婚年月日は、挙式の日または入籍した日どちらでも可) ※昨年までに記念品を受領されている方は除く
- ▶申請方法 高齢者福祉課、南河原支所、各地域公民館で配布している申請用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、同課8番窓口へ提出してください。印鑑、戸籍謄本などは必要ありません。なお、代理申請は可能ですが、電話での申請はできません。

《敬老祝賀式典》

- ▶日 時 9月17日(土) 午前10時
- ▶場 所 「みらい」文化ホール
- ▶内 容 敬老模範家庭、三夫婦世帯、金婚夫婦を対象に表彰を行います。
- ▶そ の 他 表彰式のほか、アトラクションを予定

▶問い合わせ 同課高齢福祉担当(内線278)

~夏を健康にすごすために~ 介護者教室の参加者を募集します

地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんがこの夏を健康に乗り切るために、食中毒や熱中症の予防について学ぶ介護者教室を開催します。高齢者ご本人の方も受講できます。

日 時	会 場	担当包括
6月16日(木) 午後1時30分	忍・行田公民館	地域包括支援センターまきば園 ☎550-1777
6月22日(水) 午後1時30分	みらい	地域包括支援センター緑風苑 ☎557-3611
6月29日(水) 午前10時	持田公民館	地域包括支援センター壮幸会 ☎552-1123

※開始時間の30分前より受け付けを行います。各会場とも同じ内容です。

- ▶持 ち 物 筆記用具
- ▶参 加 費 無料
- ▶申 込 込 み 開催日の1週間前までに、各地域包括支援センターへ電話で申し込みください。
- ▶問 合 合 せ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線278)

7月10日に第21回行田市農業委員会委員一般選挙が行われます

農業委員会委員一般選挙は、農業委員会委員の任期が7月19日で満了となるために行われるもので、選挙は市議会議員選挙に準じて実施されます。ここでは、農業委員会および農業委員会委員一般選挙の概要についてお知らせします。

農業委員会

農業委員会は、農業全般にわたる諸問題を農業者の創意と自主的努力によって総合的に解決していくことを目的として各市町村に設置されています。農業委員会は、農業者の代表である農業委員で構成され、国・県・市から独立した行政委員会です。

(1) 農業委員会の主な業務

①農地の権利移動 ②農地の転用 ③農地の賃貸借 ④農業者年金の諸手続

(2) 農業委員の主な役割

①農業の担い手育成と後継者の確保 ②農業者年金制度の普及・定着に向けた加入促進 ③農用地の利用集積と集団化の促進

(3) 農業委員会の委員構成

選挙による委員の定数は18人となっており、市長の選任による委員4人（市議会から推薦された学識経験者）と農業協同組合、土地改良区および農業共済組合から推薦された理事各1人を加えた計25人の委員で構成されます。

農業委員会委員一般選挙

(1) 立候補の方法

立候補には自ら立候補を行う方法(本人届出)と候補者本人の承諾を得て行う方法(推薦届出)があります。いずれも文書で立候補届出を行わなければなりません。

(2) 立候補の届出および辞退の届出の日時 7月3日(日)午前8時30分～午後5時

(3) 立候補の制限

選挙管理委員会の委員および職員、投票管理者、開票管理者および選挙長など選挙事務関係者は、現職のまま関係区域内における候補者となることはできません。裁判官、検察官、会計検査院の検査官、警察官、公安委員会の委員、一般職の国家公務員も候補者となることはできません。

(4) 選挙権と投票方法

選挙権を有する方は、「農業委員会委員選挙人名簿」に登録されている方です。定数を超えた立候補者があり、選挙が行われる場合には、選挙人名簿に登録されている方へ選挙管理委員会から投票所入場券が送付されます。投票所入場券に記載された投票所で投票を行ってください。

なお、入場券を紛失したときなどは、投票日当日、身分証明書(住民基本台帳カード、運転免許証、健康保険証)を持参のうえ、投票所の係員に申し出てください。

(5) 投票時間 午前7時～午後8時(ただし、各選挙区における候補者の数が、その選挙区の定数を超えないときは、その選挙区において投票は行いません。)

(6) 選挙区・投票区・投票所など

選挙区	投票区	投票所	区 域	定数
第1選挙区	第1投票区	市役所(仮設)	大字忍、本丸、忍1・2丁目、天満、城南(旧大字持田を除く)、矢場1・2丁目、城西1丁目、城西2丁目(旧大字持田を除く)、城西3丁目(旧大字持田を除く)、行田、中央、宮本、大字佐間、佐間1・2・3丁目、向町、旭町、緑町	3人
	第2投票区	星河公民館	大字斎条、大字和田、大字谷郷、谷郷1・2・3丁目、柴町	
	第3投票区	星宮公民館	大字上池守、大字下池守、大字皿尾、大字中里、大字小敷田	
第2選挙区	第1投票区	荒木公民館	大字荒木、大字小見、大字白川戸	6人
	第2投票区	須加公民館	大字須加、大字下中条	
	第3投票区	北河原公民館	大字北河原、大字酒巻	
	第4投票区	南河原公民館	大字南河原、大字犬塚、大字馬見塚、大字中江袋	
第3選挙区	第1投票区	長野公民館	桜町1・2・3丁目、大字長野、長野1・2・3・4・5丁目、富士見町1・2丁目	4人
	第2投票区	太田公民館	大字若小玉、藤原町1・2・3丁目、大字下須戸、大字小針	
	第3投票区	地域文化センター	大字藤間、大字関根、大字真名板	
第4選挙区	第1投票区	埼玉公民館	大字埼玉、大字渡柳、大字利田	5人
	第2投票区	野文化センター	大字野	
	第3投票区	下忍公民館	大字下忍、大字堤根、大字樋上	
	第4投票区	太井公民館	大字棚田、棚田町1・2・3丁目、深水町、門井町1・2・3丁目、押上町、菅里山町、清水町、西新町	
	第5投票区	持田公民館	大字前谷、大字持田、持田1・2・3・4・5丁目、駒形1・2丁目、城西3丁目(旧大字忍を除く)、城西4・5丁目	
合 計				18人

(7) 開票および選挙会の日時・場所 7月10日(日)午後9時(ただし、無投票の場合は午前10時から市役所内で行います。)

期日前投票

投票日当日に仕事や冠婚葬祭・病気がけが・妊娠などの理由で投票所へ行くことができない方は、投票日の前に投票することができます。

(1) 投票期間 7月4日(月)～9日(土)

(2) 投票時間 午前8時30分～午後8時(ただし、各選挙区における候補者の数が、その選挙区の定数を超えないときは、その選挙区において投票は行いません。)

(3) 投票場所 期日前投票所(市役所敷地内) ※全投票区共通

▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)、農業委員会事務局(内線390・391)

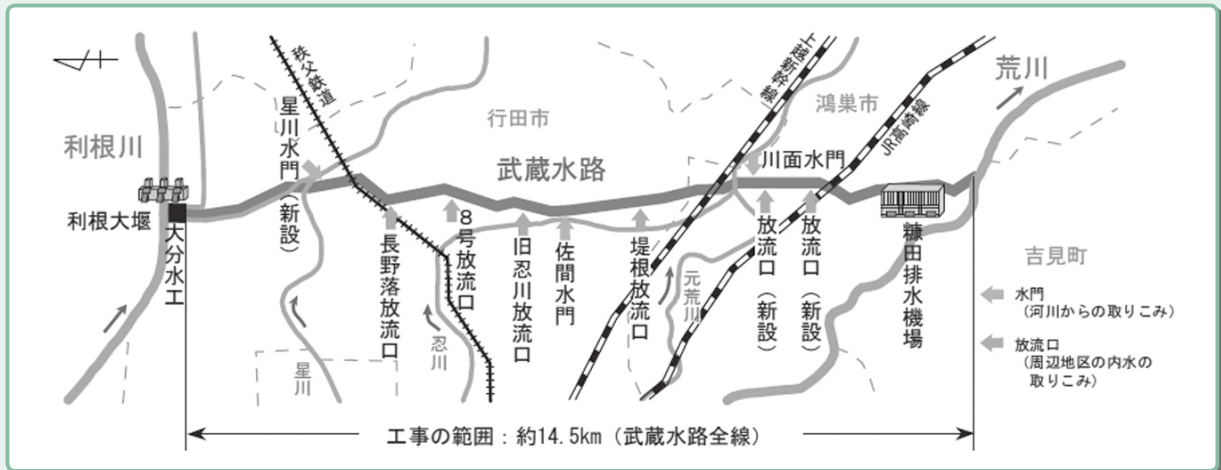
武蔵水路を新しくする工事が全線で始まります

老朽化に伴い、一部区間で開始していた武蔵水路の工事が、全線で始まります。工事期間中は、関係する道路、橋の一部交通規制を予定しています。ご不便をお掛けしますが、皆様のご理解ご協力をお願いします。

また、周辺自治会の協力の下、周辺整備計画(案)を作成しています。同計画(案)は市役所、地域公民館、水資源機構ホームページで見ることができます。

なお、工事・交通規制の状況、同計画(案)の詳細、現地見学などの申し込み、その他事業への意見・要望などは同機構武蔵水路改築建設所調整課までご連絡ください。

工事予定期間：平成22年度～27年度



▶問い合わせ 同機構武蔵水路改築建設所調整課 ☎549-1851 ホームページ <http://www.water.go.jp/kanto/musasi>

行田市都市計画審議会の委員を募集します

市では、都市計画の円滑な運営を図るため、行田市都市計画審議会を設置しています。

この審議会は、市長からの諮問を受け、土地利用や建物の建て方のルールなど市の都市計画に関する事項を調査および審議する機関です。

このたび、行田市都市計画審議会条例の定めにより、市民の皆さんから委員を募集します。

▼応募資格 応募日現在、次のすべてに該当する方

- ・本市に1年以上居住しており、都市計画について関心のある方
- ・満20歳以上で平日昼間の会議(年2回程度)に出席できる方

ただし、次の方は応募できません。

- (1) 応募日現在、すでに本市の審議会などの委員の職にある方
- (2) 市職員および市議会議員

▼募集人数 2人

▼任期 委嘱した日から2年

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、市の都市計画に関する考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を6月30日(休) (必着)までに直接または郵送でまちづくり推進課に提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052

行田市本丸2-20 行田市まちづくり推進課

▼選考方法 書類審査のうえ決定し、結果は全員にお知らせします。

▼問い合わせ 同課計画担当 ☎550-1550

平成23年度の行田市生活道路等整備事業 評価が閲覧できます

市民の皆さんから寄せられた道路などの整備に係るさまざまな要望の事業化に当たり、より公平性・透明性を確保し、かつ効率的な事業執行が図れるよう、行田市生活道路等整備事業評価システムを導入しています。

事業評価の結果は、次の場所で閲覧できます。

▼閲覧場所および内容

【道路治水課】生活道路や生活排水路の整備要望に関する事業評価

【農政課】農道や農業用排水路の整備要望に関する事業評価

▼問い合わせ

【道路治水課】道路新設改良については道路建設担当(内線5712、5713)、道路維持修繕については維持補修担当(内線5714、5715)、生活排水路整備については治水担当(内線5716)

【農政課】農道や農業用排水路整備については耕地担当(内線3800)

第6回浮き城のまち景観賞の作品 大募集

～住む人にとっても訪れる人にとっても「やすく都市風景」を目指して～

市内には、古代から現代まで受け継がれた歴史を背景に、自然や街並みなどに関する景観資源が豊富に存在しています。「浮き城のまち景観賞」は、これらの資源を発掘することにより、本市が持つ潜在的な魅力を皆さんに広く認識してもらい、景観まちづくりへの機運を高めることを目的とするものです。次のとおり作品の募集をしますので、たくさんの応募をお待ちしています。

▶対象

- ①住宅、店舗、工場、神社仏閣、蔵などの建築物および門塀、橋などの工作物
- ②公園、河川、生け垣、モニュメントなどの自然景観
- ③街並み

※市内に存在していること

※新旧、和洋は問いません

▶応募資格 自薦、他薦は問いません。

▶応募方法 市役所や各地域公民館などで配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、写真または画像データを添付したうえで8月1日(月)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法でまちづくり推進課まで提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20

まちづくり推進課

【Eメール】machi@city.gyoda.lg.jp

▶審査 審査委員会が「行田らしさ」「美しいまちづくり」の視点から審査し、受賞作品を決定します。

▶表彰式 11月ごろを予定

▶その他 応募していただいた作品は以後3年間有効(審査対象)となりますが、写真の差し替えや再ノミネートも可能です。受賞作品は「市報ぎょうだ」や市ホームページなどで公表し、広くPRします。

※応募者には記念品を贈呈します。

過去の主な受賞作品



高澤邸



武蔵野銀行行田支店

▶問い合わせ 同課計画担当 ☎550-1550

子ども大学ぎょうだ開校 学生募集

市では、埼玉県やものづくり大学、NPO法人子育てネット行田と連携して、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供することを目的とした「子ども大学ぎょうだ」を開校します。

子ども大学の特徴

- 1 授業は、なぜを追求する「はてな学」、どこを知る「ふるさと学」、よりよく生きる「生き方学」の3分野
- 2 指導者は、大学教授や学芸員などのスペシャリスト
- 3 体験などを取り入れた、楽しく学べるプログラム

学習プログラム

日時	場所	内容
7月16日(土) 午前9時15分～11時45分	ものづくり大学	・入学式 ・地震と木造住宅(はてな学) ・土をつかった家の壁づくり(はてな学)
7月23日(土) 午前9時15分～11時30分	郷土博物館	・むかしの人のくらし探検(ふるさと学) ・映画会(ふるさと学)
8月6日(土) 午前9時15分～11時30分	防災学習センター	・災害から自分の身を守るには!(生き方学)
8月20日(土) 午前9時～11時30分	ものづくり大学	・アニメーションをつくってみよう(はてな学) ・修了式



▶対象 市内の小学4～6年生

▶定員 50人(申し込み多数の場合は6月28日(火)午後2時から教育委員会2階2A会議室で公開抽選)

▶参加費 実費相当(500円程度)

▶申し込み 学校およびひとつくり支援課で配布している申込書に必要な事項を記入のうえ、6月10日(金)～27日(月)に持参、郵送、FAXのいずれかの方法で同課に提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 ひとつくり支援課
【FAX】556-0770

▶問い合わせ 子ども大学ぎょうだ実行委員会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319

ご活用ください 地域活性化活動補助制度

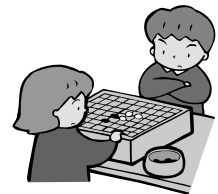
地域の活性化や地域コミュニティの再生につながるような地域の自発的な取り組みに対し、補助金を交付します。元気で魅力あるまちづくりを進めるため、ぜひ、ご活用ください。

- ▶**対象事業** 市内の特定の地域または市内全域を対象として、地域の活性化、地域コミュニティの再生などにつながる、新たな事業や既存の活動を拡充する事業で、市民の皆さんの自発的な参加によって行われる公益性のある事業とします。
ただし、次のような事業は補助対象となりません。
 - 市の他の補助金の交付を受けている事業または補助対象となる事業
 - 他の団体を補助する事業
 - 政治、宗教または営利を目的とする事業
 - その他、補助することが適当でない認められる事業
- ▶**対象者団体** 5人以上の構成員を有する民間団体（法人格の有無は問いません）
- ▶**補助金額** 予算の範囲内において1,000円以上10万円以内
- ▶**補助率** 補助金交付対象経費の10分の10以内。
ただし、次のような経費は補助金の交付対象となりません。
 - 団体の経常的な運営維持管理費
 - 団体の構成員(会員)に対する人件費、謝礼、交通費
 - 飲食費(事業の実施に当たり、必要と認められるものを除く)
 - 備品購入費(事業の実施に当たり、必要と認められるものを除く)
 - その他、補助することが適当でない認められる経費
- ▶**申請方法** 生活課で配布する申請書に必要事項を記入のうえ、添付書類と共に同課へ提出してください。
- ▶**補助金交付団体の決定** 行田市地域活性化推進委員会による審査結果に基づき決定し、すべての団体に通知します。
- ▶**問い合わせ** 同課市民活動担当(内線251)

伝統文化こども教室事業を開始します

わが国の伝統文化を将来にわたって継承し、子供たちが豊かな人間性をはぐくむことを目的として、自主的な取り組みを立ち上げ、定着を図っている団体に対して支援を行います。

- ▶**対象事業**
 - わが国の伝統文化のうち、子どもが体験、修得することが適切と認められるもの(例：民族芸能、民謡・民踊、和太鼓、邦楽、詩吟、箏曲、日本舞踊、茶道、華道、書道、囲碁、将棋など)
 - 市内在住の小・中学生を対象に、市内の公共施設において年10回以上継続的かつ計画的に実施するもの
- ▶**対象団体** 市内に活動の拠点を有し、次の要件をすべて満たす組織および団体
 - 伝統文化に関する事業の実施経験を有する者を代表者としていること
 - 定款、寄附行為に類する規約などを有すること
 - 団体の意思を決定し、執行する組織が確立していること
 - 自ら経理し、監査する会計組織を有すること
 - 市内に活動の本拠となる事務所などを有すること
 - 特定の政治、宗教活動および営利的行為に関するものでないこと
- ▶**補助金**
 - 補助対象経費(謝金、借料、教材用具費など)の2分の1以内で20万円を限度とします。
 - 平成23年度から25年度を実施期間とし、事業採択は単年度となります。
- ▶**その他**
 - 申請受け付け後、採否にかかわらず連絡します。
 - 長期間にわたって継続的に支援するものではありません。
- ▶**申し込み** ひとつくり支援課で配布している申請書類に必要事項を記入のうえ、6月30日(木)までに直接同課に提出してください。
- ▶**問い合わせ** 同課生涯学習担当 ☎556-8319



「親子で楽しくリズム体操&かんたん工作」

地上デジタル放送臨時相談窓口を開設します

- ▼日時 6月30日(木)午前10時～正午
- ▼場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▼講師 渡辺幸子さん
- ▼対象 市内の未就園児とその保護者
- ▼定員 親子25組(先着順)
- ▼参加費 無料
- ▼持ち物 のり、飲み物
- ▼申し込み・問い合わせ 6月16日(木)～29日(水)に直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301
- ▼7月24日(日)にアナログ放送は停止されます。総務省テレビ受信者支援センター(デジサポ)では、地上デジタル放送やその準備について分からない方を対象に臨時相談窓口を開設します。
- ▼日時 ①6月15日(水)～8月26日(金)午前9時30分～午後4時(水・土・日曜日を除く) ※6月15日(水)、7月27日(水)は実施予定 ②7月3日～31日の毎週日曜日(全5回) 午前9時30分～午後4時
- ▼場所 ①市役所1階ロビー ②中央公民館1階談話コーナー(みらい1内)
- ▼費用 無料
- ▼その他 予約不要
- ▼問い合わせ デジサポ埼玉 ☎048-610-8080



2011年7月地デジ化完了

Analog broadcast will fully switch over to Digital broadcast by July 2011.

パソコン講習会の受講生を募集します

【初めてのパソコン】(これからパソコンを始める方)

コース	日	程	時間
①	7月5日(火)・6日(水)・7日(木)・8日(金)		午後
②	7月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)		午前
③	9月13日(火)・14日(水)・15日(木)・16日(金)		午後
④	9月27日(火)・28日(水)・29日(木)・30日(金)		午前

【ワード初級】(入門コース)

コース	日	程	時間
⑤	8月30日(火)・31日(水)・9月1日(木)・2日(金)		午後
⑥	10月18日(火)・19日(水)・20日(木)・21日(金)		午前

【エクセル初級】(入門コース)

コース	日	程	時間
⑦	9月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)		午前
⑧	10月4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金)		午後

【ワード中級】(初級より上のレベルです)

コース	日	程	時間
⑨	11月8日(火)・9日(水)・10日(木)・11日(金)		午前

【エクセル中級】(初級より上のレベルです)

コース	日	程	時間
⑩	10月25日(火)・26日(水)・27日(木)・28日(金)		午後

【応用編】(インターネット、年賀状の作成およびデジタルカメラで撮影した写真の加工など、楽しくパソコンを使います)

コース	日	程	時間
⑪	11月15日(火)・16日(水)・17日(木)・18日(金)		午後
⑫	11月29日(火)・30日(水)・12月1日(木)・2日(金)		午前
⑬	12月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)		午後

※パソコンはウィンドウズ・ビスタです。

※電力需要により、日程が変更される場合があります。

▶講習時間 【午前】午前9時～正午

【午後】午後1時30分～4時30分

▶場 所 中央公民館PC研修室(「みらい」内)

▶定 員 各コース20人(先着順)

▶受講費 テキスト代相当

▶申し込み 6月26日(日)午前10時から「みらい」文化ホールで行います。電話での申し込みは、窓口で定員に満たなかった場合に限り、午前11時から受け付けます。

▶問い合わせ 同館 ☎556-2649



手話講習会(基礎課程)

▼日時 6月23日～11月17日の毎週木曜日(8月11日、11月3日を除く)

▼午後1時30分～3時30分(全20回)

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室

▼対象 手話講習会入門課程を修了した方、または同等の手話技術を持つ方

▼定員 20人(先着順)

▼費用 1千470円(テキスト代)

▼申し込み・問い合わせ 6月6日(月)から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

水中ウォーキング教室

▼日時 7月2日～16日の毎週土曜日(全3回)午後3時～4時

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プール

▼内容 ひざや腰に負担を掛けずに水中を歩き、心身ともにリフレッシュする。

▼対象 市内在住で60歳以上の方(医師などから運動を禁止されている方を除く)

▼定員 15人(先着順)

▼参加費 無料

▼持ち物 水着、水泳帽、タオル

▼申し込み・問い合わせ 6月14日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

太極拳入門教室

▼日時 6月28日～7月26日の毎週火曜日(全5回)午前10時～11時30分

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第1研修室

▼内容 ゆったりとした動作で全身をバランスよく動かす。

▼対象 市内在住で60歳以上の方

▼定員 20人(先着順)

▼参加費 無料

▼持ち物 筆記用具、上履き、運動しやすい服装、飲み物、タオル

▼申し込み・問い合わせ 6月14日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

カラオケ教室

▼日時 ①7月7日～28日 ②9月8日～29日 いずれも毎週木曜日午前10時～正午(全4回)

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第2研修室

▼対象 市内在住で60歳以上の方

▼定員 ①②各50人(先着順)

▼参加費 無料

▼持ち物 筆記用具、飲み物

▼申し込み・問い合わせ 6月17日(金)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

北彩夕のん情報

でかいませんかとないまち。

加須市

浮野の里・あやめ祭り

- ▶日 時 6月12日(日)、19日(日)
午前9時～午後3時(小雨決行)
- ▶場 所 浮野の里(加須市多門寺815付近)
- ▶内 容 ハナショウブの鑑賞、クヌギ並木での自然観察、女船頭さんの田舟漕ぎ(乗船可)、農産物の直売、手作りいがまんじゅう・焼きそばなどの販売
※田舟遊覧と農産物の直売は6月13日(月)～18日(土)の午前9時～午後3時も行います(雨天中止)。
- ▶問い合わせ 加須市環境政策課 ☎0480-62-1111 (内線231)

第8回あじさい祭り

- ▶期 間 6月1日(水)～30日(木)
- ▶場 所 玉敷公園(加須市騎西535-1)・ふじとあじさいの道など
- ▶内 容 人力車の走行、あじさいボランティアによるガイド、あじさいロードスタンプラリーなど
- ▶問い合わせ 観光協会騎西支部(騎西総合支所環境経済課内) ☎0480-73-1111(内線173)

羽生市

さいたま水族館からのお知らせ

- カヌー体験
- ▶日 時 11月27日までの土・日曜日、祝日
午前10時～午後3時
- ▶内 容 三田ヶ谷池の景色を楽しみながら、カナディアン・カヌーを楽しむ。
- ▶対 象 4歳以上の方
- ▶定 員 1艇につき3人
※小学5年生以上の方2人が漕ぎ手となります
- ▶費 用 1艇につき1時間1,500円
- ▶問い合わせ 同水族館(羽生市三田ヶ谷751-1)
☎565-1010

お詫びと訂正

「スポーツ行田」第56号7ページの剣道連盟「第25回行田市青少年武道大会」小学校3年生の部の氏名に誤りがありました。

正しくは「本田 貴大」さんです。お詫びして訂正します。

▶問い合わせ スポーツ振興課振興担当 ☎556-8336

職員の軽装化を 実施しています

夏場の電力不足が懸念されることから、節電対策とともに業務環境の適正化を図るため、例年よりも早い時期から職員は軽装で勤務しています。また市内小・中学校教職員も同様に軽装で勤務しています。皆さんご理解をお願いします。

- ▼実施期間 5月23日(月)～9月30日(金)
- ▼問い合わせ 人事課研修厚生担当(内線207) または学校教育課 教育改革担当 ☎556-8316

米・米加工品を取り扱う 業者の皆さんへ

米や米加工品を出荷・販売する際は、「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」(米トレーサビリティ法)により取引記録の作成、保存が義務付けられています。さらに7月1日からほかの事業者へ出荷、販売をするときや消費者へ小売り、提供するときには「国産米」などの産地情報を表記することが義務付けられます。

- ▼問い合わせ 関東農政局消費安全部 地域第三課 ☎524-15711

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料。登録期間は3カ月です。

◎さしあげます

- ▽テレビボード(コーナー用) ▽ベビーラック ▽食卓いす(乳幼児用・低) ▽パイプベッド ▽果実酒びん ▽コーヒーマーカー ▽調乳ポット ▽フードストッカー ▽学習机 ▽湯たんぽ(乳幼児用) ▽チャイルドシート(幼児用) ▽歩行器

◎ゆずってください

- ▽電子ピアノ ▽自転車(大人・折りたたみ) ▽インターホン(カラーモニター付き) ▽ホームベーカー ▽ビデオカメラ ▽家庭用耕運機 ▽テレビ(地デジ対応液晶・20インチ以上・地デジ) ▽電気炊飯器 ▽フードプロセッサ ▽冷蔵庫(200リットル以上) ▽電子レンジ ▽テーブル(キャスター付き) ▽うす・きね一式 ▽石油ストーブ ▽子ども用剣道防具一式 ▽水槽 ▽整理たンス ▽電子ドラム ▽カメラ(一眼レフ・デジタル・ポラロイド) ▽将棋セット一式 ▽囲碁セット一式 ▽カラオケセット ▽ミキサー ▽ミシン ▽芝刈り機 ▽温水洗浄便座

▼問い合わせ 環境課環境業務担当

- ☎556-9530
- FA X 553-0792

子どもの健康

乳幼児健診

名 称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

受付日時 6月16日(木)午前10時15分～10時30分
対 象 平成22年12月15日～平成23年1月14日生まれのお子さんがある方

受付日時 7月5日(火)午前10時15分～10時30分
対 象 平成23年1月15日～2月14日生まれのお子さんがある方

乳幼児相談 (要申し込み)

受付日時 6月16日(木)、7月5日(火)
 午前9時30分～11時30分

対 象 小学校入学前のお子さん

BCG予防接種

①**受付日時** 6月21日(火)午後1時30分～2時20分

対 象 平成23年3月1日～15日生まれのお子さん

②**受付日時** 7月5日(火)午後1時30分～2時20分

対 象 平成23年3月16日～31日生まれのお子さん

①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

こころの相談 (要申し込み)

日 時 6月16日(木)

対 象 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方。

そ の 他 随時、電話での相談もお受けします。

※いずれも場所は保健センター

はちまるにいまる

8020よい歯のコンクール

歯は、食べることを通じて健康づくりに重要な役割を果たすとともに、生活全般を楽しむためにも大切なものです。

長年にわたり健康な歯を維持している方を対象に「8020よい歯のコンクール」を開催します。

日 時 7月21日(木) 午前9時～11時

場 所 保健センター

対 象 ①4月1日現在で80歳以上の方
 ②自分の歯が20本以上(治療済も含む)ある方で健康な方
 ③今までに当コンクールで表彰されていない方

主 催 北埼玉郡市歯科医師会

協 力 行田市

申し込み 7月15日(金)までに保健センター



休日急患診療



期 日	医療機関名
6月19日(日)	壮幸会 行田 総合病院
6月26日(日)	行田 中央 総合病院
7月 3日(日)	壮幸会 行田 総合病院
7月10日(日)	行田 中央 総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

- ・行田市消防署 ☎556-2090
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】 午後7時～11時
 【日曜日、祝日】 午前9時～午後11時

上手に歯磨きはできていますか

歯周病を予防し、いつまでも自分の歯でおいしく食べられるように、上手なブラッシングの仕方を学びましょう。

日 時 7月15日(金) 午前9時45分～11時45分

場 所 保健センター

内 容 歯科衛生士による歯の磨き方指導
 ※希望者には歯垢の染め出しを行います

対 象 歯の健康に興味のある方

定 員 30人 (先着順)

持 ち 物 普段使っている歯ブラシ、タオル、コップ、空の1リットル紙パック1個、汚れても良い服装、健康手帳、筆記用具

申し込み 6月14日(火)から直接または電話で保健センター

子宮頸がん予防ワクチンに関する講演会

日 時 6月30日(木) 午後1時30分 開演

場 所 「みらい」文化ホール

講 演 会 「子宮頸がんは予防できる」
 講師：清水 謙さん (藤間病院院長)

定 員 500人 (先着順) ※予約不要

入 場 料 無料

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) 休館日
 TEL 556-4227 6月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・30日(木)、
 FAX 555-3770 7月4日(月)・11日(月)
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

新着図書

- ・岡本太郎と日本の祭り(岡本太郎)
- ・天魔ゆく空(真保裕一)
- ・黄金幻魚(三浦明博)
- ・ゆうきをだして!(いもとようこ)
- ・やぎのしずかのたいへんなたいへんないちにち(田島征三)

おはなし会

▶日 時 6月15日(水)午前10時30分～11時
 ▶内 容 絵本、パネルシアターなど
 ▶対 象 2、3歳児と保護者

▶日 時 6月25日(土)午前11時
 ▶内 容 絵本や手遊びなど
 ▶対 象 幼児
 ▶主 催 おはなしタンバリン

▶日 時 7月2日(土)午後2時
 ▶内 容 絵本など
 ▶対 象 幼児・小学生
 ▶主 催 おはなしの会

▶日 時 7月9日(土)午後2時
 ▶内 容 絵本など
 ▶対 象 幼児・小学生
 ▶主 催 おはなしポケット

※会場は、いずれも図書館おはなしのへや



読み語りの会

▶日 時 7月8日(金)午後2時
 ▶場 所 図書館ミーティングルーム
 ▶内 容 絵本や紙芝居など
 ▶主 催 おしゃべりインコの会

定例子ども映画会

▶日 時 6月18日(土)午後2時
 ▶場 所 映像ホール
 ▶題 名 町のねずみといなかのねずみ ほか (60分)
 ▶定 員 80人(先着順)
 ▶入 場 料 無料

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。
 ▶日 時 6月28日(火)、7月14日(木)午後1時受付開始
 ▶持 ち 物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

荒木小	南河原小	須加小	桜ヶ丘小	埼玉小	北小	太田西小	北河原小	星宮小	泉小	太田東小
6月15日(水)	6月17日(金)	6月22日(水)	6月23日(木)	6月24日(金)	6月29日(水)	7月1日(金)	7月5日(火)	7月6日(水)	7月7日(木)	7月8日(金)

※変更となる場合もあります

各種相談 (6月15日～7月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	6月28日(火) ※次回7月26日(火)の予約は7月1日(金)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	コミュニティセンターみずしろ	6月20日(月)、7月4日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	6月19日(日)、7月1日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	6月16日(木)・17日(金)・20日(月)・21日(火)・23日(木)・24日(金)・27日(月)・28日(火)・30日(木)・7月1日(金)・4日(月)・5日(火)・7日(木)・8日(金)・11日(月)・12日(火)・14日(木)・15日(金)	午前9時30分～午後3時30分	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	市役所	7月13日(水) ※予約制	午後1時～4時50分 (受け付けは午後1時～4時)	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	6月16日(木)・25日(土)・30日(木)、7月7日(木)・9日(土) ※土曜日は市内在住の方対象の電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	6月17日(金)・21日(火)・24日(金)・28日(火)・7月1日(金)・5日(火)・8日(金)・12日(火)・15日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	須加公民館	7月13日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	6月21日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	7月3日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	6月21日(火)・28日(火)・7月5日(火)・12日(火)	午後5時15分～7時	



幻想的な炎の祭典に魅了

5月4日、第26回さきたま祭りがさきたま古墳公園で開催され、約10万人が来場しました。

夕日が沈み、辺り一面が暗くなると、荘厳な音楽に合わせてニニギの命とコノハナサクヤ姫が輦台に乗って登場。そして2人が産屋に火を放つと、その炎は一気に駆け昇り、神話の世界が目の前に再現されました。

また、稲荷山古墳と丸墓山古墳から古代人に扮した約200人がたいまつを持って下りる「御神火降り」では、たいまつが暗闇の古墳に浮かびあがる幻想的な光景が出現しました。会場に訪れた人は、古代ロマンあふれる炎の祭典に魅了されていました。

新鮮な行田産の農産物をどうぞ

4月17日、市民プール脇広場で午前8時から10時まで行田軽トラ朝市が開催されました。

会場には、15台の軽トラックが並び、朝一番で採れた新鮮な野菜や花卉、果樹などを気軽に買うことができるとあって、たくさんの人でにぎわいました。

里芋やトマトの試食、生産者との交流など訪れた人たちは朝のひとときを満喫していました。



なくそう 交通事故

5月11日、産業文化会館入口で春の全国交通安全運動出発式が開催されました。

式には、行田市交通安全対策協議会をはじめとする各団体が出席。行田市交通安全母の会会長による交通安全宣言などが行われ、交通事故撲滅に向けてそれぞれが気を引きしめて臨んでいました。

さらに、進修館高校吹奏楽部による演奏や、忍城おもてなし甲冑隊の出陣の舞が披露されるなど、運動の幕開けを盛り上げていました。

春の訪れ 咲く笑顔

4月17日、市役所前からコミュニティセンターみずしろ交差点までの公園通りで行田春まつりが開催されました。

多種多様な苗木が訪れる人を楽しませてくれる春の苗木市のほか、市民プール脇SL前では新・行田音頭の披露などが行われました。色鮮やかな青い着物を身にまとった踊り手に混ざり、楽しそうに踊る子供たちの姿も。春の花とともに、訪れた誰もが笑顔を咲かせていました。



世界に一つだけのTシャツづくり

4月21日、藍染体験工房牧禎舎で「第1回伝統工芸品藍染体験教室」が行われました。

この日は、初心者を対象にかごの網目模様を入れる「かご染め」という技法でオリジナルTシャツを作成。藍甕かめに入れる時間や布を持つ力加減などでそれぞれ違った作品ができるとあって、参加者は世界に一つだけのTシャツづくりを楽しみながら、藍染体験を堪能している様子でした。

春の思い出の1ページ

5月2日、長野地区の畑でレンゲまつりが行われました。

この催しは、総合的な学習の一環として開催されたもの。参加した東小学校3年生の児童77人はレンゲが田畑の肥料となることを学習後、畑いっばいに広がるレンゲで花飾りを作ったり、捕まえたカエルを手にとって友達同士追いかけてこしたりと大はしゃぎ。児童の心には、春の楽しい思い出の1ページとして刻まれたことでしょう。



ホタルが飛び交いますように

5月15日、古代蓮の里ホタルの川でホタルの幼虫の放流が行われました。

「古代蓮の里ホタルの会」が市と協働して、古代蓮の里をホタルが飛び交い、自然とふれあえる場として親しんでもらおうと、平成17年から実施しているこの催し。保育園や幼稚園の子供たちとその保護者が、無事に成長し公園内を乱舞することを願い、ヘイケボタルの幼虫約6千匹を放流しました。

なお、6月17日から19日まで同会主催のホタル鑑賞会が行われます。

いきいき 行田人

ONE FOR ALL、ALL FOR ONE
一人はみんなのために、
みんなは一人のために

吉田 祐太さん (29歳・長野)

今月は、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北地方の復興に奮闘する元ラグビーマンの吉田祐太さんを紹介いたします。
「物心がついたときには楕円形のボールを抱えていました」と語る吉田さんは、両親がラグビー好きという影響から、小学一年生のときに本格的にラグビーを始め、中学、高校、大学とチームの主軸として活躍しました。大学卒業後、ラグビー大国のオーストラリアへ留学。「海外での経験を生かしてほしい」という知人の紹介により、26歳のとき、岩手県釜石市に拠点を置くクラブチーム「釜石シーウェイブス」に入団し、2年間スクラムハーフとして活躍しました。同クラブの前身は、かつて前人未到の日本選手権7連覇を達成した新日鉄釜石ラグビー部。平成13年から地域に密着したクラブチームに生まれ変わり、現在トップイーストというリーグに所属しています。
「あの頃は、特別支援学校に勤務しながら、早朝からトレーニングをしたり、休日は試合を



したりとハードな日々を過ごしました。でも、自分を成長させるチャンスだと思い、つらいと感じることはありませんでした」と充実した日々を振り返るとともに「地域ぐるみで応援してくれて、本当にありがたかった」とクラブを支えてくれた釜石市の皆さんに感謝の気持ちも忘れません。現役引退後、岩手県内の高校で教師として教壇に立つとともに、東北地方のラグビー普及に努めていた吉田さんは、3月11日に発生した東日本大震災に遭遇。地震発生直後のまちは、当たり前前のことか当たり前にできなくなるほど悲惨な状態だったそうです。

4月から母校の県立熊谷工業高等学校に赴任し、ラグビー部のコーチとして指導に当たる吉田さんは、現役時代に新日鉄釜石ラグビー部で活躍し、現在同校ラグビー部の監督を務める新野好之先生と共に「お世話になったまちに恩返しを」と試合会場などでラグビー部員と一緒に募金活動を行ったほか、釜石市など被災した地域にラグビージャージやボールを届けに行きました。「ラグビーを通して『一人はみんなのために、みんなは一人のために』という精神を学びました。今こそ心を一つに、被災者のために助け合っていくことが大切」と復興に向けて熱いメッセージを送る吉田さん。「北の鉄人」の魂を引き継ぐ男はこれからも被災地の復興に向けて仲間とともにスクラムを組み続けます。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

俳句

持田 丸山 麟一
春の夜一人静かに俳句詠む

佐間 藤田 久仁
花満ちて鐘楼を巻く夕あかり

中央 藤野 芳江
みずぐけを除けばそこに芽吹きをり

荒木 高澤よね子
春寒し屋根瓦落つ大地震

荒木 藤田 栄之
菜の花や利根の渡船場娘の一人

南河原 今村 文女
花冷えや涙に霞む震災記

忍 飯島 素子
待ちわびし雨に生きたる路のとう

持田 伊藤 洋子
大地震後花見の席のひそとして

前合 石井マサ子
大屋根のブルーシートに春時雨

桜町 吉岡 守子
山吹の一枝に忍ぶ細い雨

谷郷 豊田 厚子
春四月心を空にお茶を飲む

城南 町田 達男
川筋に雪解け水がうずを巻き

佐間 矢澤喜美江
水仙に心がなごむ豊かさよ

城西 西田吉之助
濁る空浄めて欲しい鯉の鱗

城南 関口 操
鯉の池水面に浮ぶ花筏

(木島 斗川 監修)



『三ニ花瓶とお香立て』(陶芸)
西尾 節子 (下忍)



豊福 進太ちゃん(長野)
父・剛さん 母・万友美さん
平成22年6月26日生まれ
「ますます明るい子に育ってね!」



大野 理起ちゃん(桜町)
父・真理さん 母・慈佳さん
平成22年6月29日生まれ
「元気にすくすく育って下さい☆」



富樫 奨ちゃん(持田)
父・誠さん 母・知子さん
平成22年6月25日生まれ
「翼お姉ちゃんと沢山遊んでね!」

はじ め ま し て



前田 千那ちゃん(持田)
父・治幸さん 母・美田紀さん
平成22年6月18日生まれ
「沢山の幸せをありがとう!」



横田 華琉ちゃん(長野)
父・達也さん 母・由佳さん
平成22年6月23日生まれ
「夢のある子に育ってね!!」

平成22年8月生まれのお子さんを募集します

○6月30日(木)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、7月5日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

3 B 体操

～楽しみながら健康づくり～

今月紹介するクラブ「3B体操」は、平成23年4月に発足したばかり。平成21年、星河公民館で行われた3B体操講座を受講し、その楽しさに魅了された方が集まりました。現在では、女性12人のメンバーが、同公民館にて毎週金曜日午前10時から11時30分まで活動しています。「楽しく、無理をせず自分のできる範囲で健康づくりを」がモットーの、指導士の清水十九子さんの丁寧な指導のもと、それぞれのペースに合わせて、伸び伸びと体を動かすメンバーの皆さんは、「肩こりや腰痛など生活習慣病の予防」や「基礎体力の向上」など体の健康はもちろんのこと、「リズムにうまく乗れなく



3 B 体操とは、頭文字にBのつく3種類の道具(ボール、ベル、ベルター、Beete)を使い、音楽に合わせて仲間と楽しく行う健康体操です。この体操は、参加者の年齢や体力に合わせてアレンジでき、遊び感覚で楽しめることから人気を集めています。



てもお互いを笑い飛ばせる雰囲気は、心身ともにリラックスできることができます」と心の健康も実感しています。現在の今年の11月に行われるほしかわ文化祭での発表に向けて、毎週練習に励んでいる皆さん。「かけがえのない仲間に出会えたことが何よりの財産です」と満面の笑みをこぼします。「運動が苦手」「体が硬い」という方も気軽に行うことができる3B体操。楽しく体を動かしてみたいという方は、3B体操でいつまでも若々しく健康な同クラブの皆さんと一緒に、爽やかな汗を流してみませんか。

▼問い合わせ 田島宅 ☎554-4168

第18回市民祭・
行田浮き城まつり
イベント参加者

浮き城だんべ踊り参加連

▼開催日 7月24日(日) ▼参加費 一人100円 ▼特典 踊りコンテスト優秀連に賞金(総額10万円)

フリーマーケット

▼開催日 7月23日(土) ▼参加費 500円 ▼募集出店数 50店

ステージイベント

▼開催日 7月23日(土)・24日(日)
▼場所 祭り会場中央ステージ
▼内容 バンドライブ、踊り、太鼓など

お祭りボランティア

▼期日 7月23日(土)・24日(日)
▼内容 「行田浮き城まつり」の手伝い※いすれか1日でも可
▼問い合わせ 行田浮き城まつり実行委員会高橋 ☎090-3318-4205

「おもしろいものづくり教室」

▼日時 6月18日(土)午後1時～4時
▼場所 ものづくり大学
▼内容 コンクリートで動物の置物を作る ▼対象 小学生

(保護者同伴可) ▼定員 50人
▼参加費 500円 ▼申し込み・問い合わせ 同大学 ☎564-3895

第61回

社会を明るくする運動
行田地区大会

▼日時 7月1日(金)午後1時～4時
▼場所 「みらい」文化ホール
▼内容 【第一部】広報ビデオ「更生保護」立ち直りを支える地域のチカラ」の上映など 【第二部】杉山裕太郎さんによる講演とライブなど

▼入場無料 ▼その他 当日午前9時～正午に第3学習室で保護司会・更生保護女性会による犯罪や非行防止に関する無料相談会を開催 ▼主催 社会を明るくする運動行田地区推進委員会 ▼問い合わせ 福祉課(内線267)

赤十字幼児安全法

短期講習

▼日時 6月19日(日)午前9時30分～正午
▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
▼内容 子どもの病気の看護やけがの手当ての方法を学ぶ ▼定員 10人(先着順) ▼費用 150円(教

材費) ▼主催 日本赤十字社埼玉県支部 ▼申し込み・問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

平成23年度自衛官・
防衛大学校・高等工科大学等
採用説明会

▼日時 ①7月16日(土)午後2時～4時 ②7月17日(日)午前10時～正午、午後1時～3時
▼場所 ティアラ21 4階「ハートピア」(熊谷市筑波3-2002)

▼内容 種目説明、面接指導、自衛官との懇談など ▼対象 中学生～26歳の方およびその保護者など ▼その他 パイロットコースや看護師を目指すコースに興味のある方や7月に予定している防衛大学校、防衛医科大学校のオープンキャンパスへの参加者も募集しています。

▼資料請求・問い合わせ 防衛省熊谷地域事務所 ☎522-4855 (T360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階)

行田混声合唱団ともしび

第39回定期演奏会

▼日時 7月9日(土)午後6時開演
▼場所 「みらい」文化ホ

ル ▼入場無料 ▼主催 行田混声合唱団ともしび ▼後援 行田市教育委員会、行田市合唱連盟 ▼その他 ゲストによるシャンソンなどの演奏あり ▼問い合わせ 幸谷宅 ☎554-0833

こころアート展
限らない挑戦 「呼吸」

▼日時 6月16日(木)～19日(日)午前9時～午後4時30分(19日は午後2時まで) ▼場所 郷土博物館企画展示室 ▼主催 NPO法人C.L.L.ひこうせん ▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会 ▼問い合わせ 同法人 ☎555-1100

七夕かざりを
つくりましょう

▼日時 7月2日(土)午前10時～11時30分
▼場所 児童センター遊戯室
▼内容 七夕かざりの制作ほか ▼対象 幼児以上の方 ▼定員 50人(先着順)
▼参加無料 ▼申し込み・問い合わせ 6月4日(土)から直接または電話で同センター ☎554-5706

広告

第14回ときめきレインボー
フェスティバル

▼日時 7月3日(日)午前10時開演
▼場所 産業文化会館ホール
▼内容 行田市文化団体連合会に所属するステージ部門の13団体が日ごろの活動の成果を発表します。▼入場無料
▼問い合わせ ときめきレインボーフェスティバル実行委員会事務局 ☎556-6371

税務職員(Ⅲ種)

▼受験資格 平成2年4月2日〜平成6年4月1日生まれの方
▼試験の程度 高等学校卒業程度
▼申込書請求先 ①行田税務署総務課 ☎556-2121
②関東信越国税局人事第二課試験係 ☎048-600-3111(内線2095・2097) ③人事院関東事務局 ☎048-740-2006
▼受付期間 6月21日(火)〜28日(火)※土・日曜日を除く
▼試験日 【第一次試験】9月4日(日) 【第二次試験】10月13日(木)〜20日(木)のうち指定する日
▼試験科目 【第一次試験】教養試験、適性試験、作文試験

【第二次試験】人物試験、身体検査 ▼採用日 平成24年4月1日(日) ▼申込書提出先 人事院関東事務局(〒330-9712 さいたま市中央区新都心1-1-1) ▼問い合わせ 関東信越国税局人事第二課試験係 ☎048-600-3111(内線2095・2097)

第34回ふれあい住宅デー

▼日時 6月12日(日)午前10時〜午後3時 ▼場所 古代蓮の里
▼内容 住宅耐震相談、ワンコイン住宅点検サービス、自分のできる耐震診断シート配布、防犯チェックシート配布、フリーマーケット、網戸の張り替え、まな板・包丁削り、いす・竹とんぼ・鳥の巣箱作り、食べ物販売など ▼後援 国土交通省、埼玉県、行田市ほか ▼問い合わせ 埼玉土建行田羽生支部 ☎553-2321

和華流発表会 歌と舞の祭典
東北関東大震災被災者へ贈る
愛のチャリティー

▼日時 6月19日(日)午前10時開演
▼場所 「みらい」文化ホール
▼入場無料 ▼その他 自

転車、電子レンジなど豪華景品が当たる抽選会あり ▼問い合わせ 和華流家元和華美千弘 ☎048-774-2773

楽しい占い講座と
七夕祭り婚活パーティー

▼日時 7月3日(日)午後1時〜4時 ▼場所 平安閣 ▼参加費 男性3千500円、女性3千円(会員は500円引き) ※軽食、飲み物付き ▼申し込み・問い合わせ 所定の申込用紙に必要事項を記入し、6月23日(木)までにNPO法人行田結婚支援センター 荒木 ☎554-0162

Above 英会話

▼日時 6月16日〜8月30日の毎週火・木曜日 午後7時30分〜9時20分 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 生きた英語を楽しく学ぼう ▼定員 10人 ▼会費 月額1千円 ▼申し込み・問い合わせ 6月15日(水)までに新井 ☎080-6703-0123 Eメール patch-adams0123akio@ezweb.ne.jp

彩の国 埼玉りそな銀行
第42回埼玉文学賞

▼応募要項 県内在住・在勤・在学の方は題材自由。県外の方は埼玉の事物、風土、人間、歴史などをテーマにしたもの。▼注意事項 ①400字詰め原稿用紙を使用し、小説は50枚以内(印字した場合は枚数換算を明記のこと)、詩は3編、短歌は20首、俳句は20句で、同一テーマによる連作でも可 ②未発表作品のこと ③他紙(誌)への二重応募は認めない ④入賞作品の権利は埼玉新聞社に帰属する ⑤作品は返却不可 ▼賞金 【小説部門】100万円 【詩部門】30万円 【短歌部門】30万円 【俳句部門】30万円 ▼応募方法 別紙に住所、氏名(本名)、年齢、職業、簡単な略歴、文学歴、電話番号を明記のうえ8月31日(水)(当日消印有効)までに埼玉新聞社編集局文化文化部「埼玉文学賞」○○部門係(〒330-8686 さいたま市北区吉野町2-282-3) ▼発表 10月下旬の埼玉新聞紙上 ▼問い合わせ 同新聞社 ☎048-653-9027

広告

早朝硬式テニス教室

▼日時 7月10日～8月21日の
毎週日曜日(全7回) 午前7時
～9時 ▼場所 総合公園テニ
スコート ▼対象 初心者、初
級者、中級者 ▼定員 60人(先
着順) ▼参加費 3千円(保険
料含む) ▼講師 日本体育協会
公認スポーツ指導員 ▼その他
貸与ラケット多少有り、シユ
ズは個人で用意 ▼主催 行田
市テニス協会 ▼申し込み 6
月18日(土)、25日(土)午後1時～3
時にグリーンアリーナ2階会議
室 ▼問い合わせ 同会普及委
員遠藤 ☎090-7814-
8327

埼玉県高次脳機能障害 ピアカウンセリング事業 「地域交流会」

▼日時 6月28日(火)午後1時30
分～3時30分 ▼場所 羽生市
民プラザ205研修室(羽生市
中央3-7-5) ▼内容 当事
者・家族同士で困り事、悩み事
など自由に話し合います。 ▼
対象 高次脳機能障害のある当
事者・家族・支援者 ▼問い合
わせ 地域で共に生きるナノ ☎
090-4759-7156

(財) 行田市産業・文化・ スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代連会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



開運なんでも鑑定団
出張！なんでも鑑定
in 行田 鑑定品募集！

あなたのお宝大募集。美術
品から、お菓子のおまけやお
もちゃまで、なんでもご応募
ください。

▼期日 10月10日(月) ▼場所
産業文化会館ホール ▼申し
込み 同館窓口で鑑定品申込
書(産業文化会館ホームペー
ジよりダウンロード可)に必
要事項を記入のうえ、7月26
日(火)までに持参または郵送
で同館に提出してください。
【持参・郵送】〒361-1
0052 行田市本丸2-20
行田市産業文化会館 ▼その
他 観覧希望の受け付けは後
日お知らせします。



行田寄席

▼日時 8月21日(日)午後1時
開演 ▼場所 産業文化会館
ホール ▼出演 三遊亭圓
歌、ケイシー高峰、林家たい
平、三遊亭楽京ほか ▼入場
料 全席指定2千700円
▼前売り開始・チケット取り
扱い 6月11日(土)午前9時か
ら産業文化会館ほか各ブレ
イガイドで発売(電話受け付け
は翌日午前10時から)



夜まで利用！ トレーニング室

グリーンアリーナ内トレ
ーニング室を利用された方へ、
スポーツドリンクの提供と利
用ポイントを貯めるとオリジ
ナルグッズがもらえる「ドリ
ンクサービス&ポイントアッ
プキャンペーン」を実施して
います。
▼キャンペーン期間 8月31
日(水)まで ▼時間 「ドリン
クサービス」午後5時～9時

広告



ゆかた着付け教室

▼日時 7月7日(木)・14日(木)
午後7時～9時 ▼場所 産
業文化会館創作室 ▼内容
浴衣の着付け、半幅帯の結び
方 ▼対象 女性 ▼定員
20人(先着順) ▼参加費
1千円(保険料含む) ▼申し
込み 6月18日(土)午後1時か
ら同館(電話受け付けは翌日
午前10時から)



第61回県展 入選作品展

▼会期 6月30日(木)～8月1
日(月)午前9時～午後4時30分
(火曜日休館) ▼場所 産業
文化会館アートギャラリー
▼内容 第61回埼玉県美術展
覧会に入選された方などの作
品展 ▼入場無料



**トレーニング室
握力無料測定**

▼日時 7月31日(日)までの午前9時～午後9時※毎月第2・4月曜は休館日(祝日の場合は翌日休館) ▼対象 高校生以上



**古代蓮会館の
開館時間を変更します**

▼変更する期間 6月18日(土)～8月7日(日)※期間中の休館日はありません。 ▼開館時間 午前7時～午後4時30分 ※入館は午後4時まで ▼その他 売店は午前7時から午後4時まで無休で営業、古代蓮うどん店は午前9時から午後2時まで営業予定



**行田市産業文化会館
臨時職員**

▼勤務内容 敷地内を含む案内および受け付け、一般事務 ▼勤務日数 ローテーションによる週2～4日程度の勤務 ▼勤務時間 午前8時30分～午後5時(イベントなど開催による勤務時間の変更あり) ▼応募資格 18歳以上でワード・エクセルが使用でき、土日曜日、祝日の勤務が可能な方 ▼募集人数 若干名 ▼時給 800円(試用期間2カ月間は750円) ※有給休暇制度あり

▼応募方法 6月19日(日)午後4時までに履歴書(写真貼付)を産業文化会館窓口にて持参。選考は、書類審査のうえ面接を実施。



**はいだしょうこ
ファミリーコンサート
オーケストラといっしょ**

▼日時 8月27日(土)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼出演 はいだしょうこ、中西圭三、東京ニューシティー管弦楽団 ▼入場料 全席指定2千500円※2歳以下のひざ上観賞は無料(座席が必要な場合はチケットをご購入ください) ▼前売り開始・チケット取り扱い 6月18日(土)午前9時から同館ほか各プレイガイドにて発売(電話受け付けは翌日午前10時から)



42種類の花蓮コンテスト

42種類の花蓮の里に咲く花蓮の中で一番好きな種類をEメールで投票し、今年一番人気の花蓮を決定します。

▼期間 6月18日(土)～8月7日(日) ▼その他 投票された先着100人の方にオリジナルポストカードを進呈します(一人一回のみ)。詳細は、古代蓮の里ホームページにて。
<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/kodainasu/>



**百蓮百撮!蓮の様々な
撮り方・プロが教える
デジカメ講座2011**

▼日時 6月25日(土)午前7時30分～午後1時(2部構成) ▼内容 講師指導のもと、デジタカメラ初心者から中級者まで楽しく撮影方法を学び、古代蓮の里で撮影会を実施します。 ▼講師 前野勝美さん(写真家) ▼対象 デジタカメラを持っていて、写真に興味がある方 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 2千円(保険代込み) ▼申し込み 6月15日(水)午前10時から電話で古代蓮会館



**古代蓮の里友の会
会員作品展「蓮」**

▼期間 6月25日(土)～7月28日(日) ▼場所 古代蓮会館催事室 ▼内容 「蓮」をテーマに古代蓮の里に咲く花蓮をモチーフとした作品を展示します。 ▼入館料 大人400円、小人200円※未就学児無料

グリーンアリーナ いきいき&わくわくエンジョイスポーツクラブ会員

クラブ名	日時	場所	対象	会費	内容	申し込み・問い合わせ
①ボクササイズヒーリングクラブ	毎週金曜日の午後7時30分～8時30分	グリーンアリーナ 剣道場ほか	18歳以上の方	月額 2,000円	ボクシングの動作を取り入れたエクササイズなどを行い、脂肪燃焼を促進させダイエット効果を高めます。	直接または電話でグリーンアリーナ ※先着順(定員になり次第、入会待ちとしての受け付けに変更となります) ☎553-3377
②SAファイトクラブ	毎週土曜日の午前10時～11時	グリーンアリーナ 剣道場ほか		月額 2,000円		
③ピラティスクラブ	毎週土曜日の午前11時10分～午後0時10分	グリーンアリーナ 柔道場ほか		月額 3,000円	バレエやヨガの要素を取り入れたエクササイズであるピラティスを行い、柔軟性や筋力、バランスなどを養うことで、美容や肩こり・腰痛などの改善に役立ちます。	

広告

石田三成の忍城水攻め

天正18年（1590）2月、豊臣秀吉は小田原の北条氏を攻めるため、関東に大軍を派遣しました。対する北条氏は小田原城に籠城して、豊臣軍を迎え撃ちました。北条氏の配下にあった忍城主成田氏長は小田原城に呼ばれたため、忍城は一族や家臣ら

が守り、氏長の叔父泰季が城代を務めました。しかし、籠城の最中に急死したため、息子の長親が城代となりました。



石田堤

豊臣軍は関東の北と南から北条方の諸城を攻略していき、5月の初旬には忍城のほか、鉢形城・岩付城・小田原城・八王子城・津久井城を残すのみとなりました。秀吉は石田三成に二万の軍勢を率いて、忍城を攻めるように命じました。6月初旬に着陣した三成は水攻めの準備に取り掛かり、城の周囲に堤を築きました。この堤は石田堤と呼ばれ、市内堤根などに現存しています。

忍城攻めに対する秀吉の指示は一貫して「水攻めを行え」というものでした。忍城に攻め込んで戦功をあげた武将にも、水攻めをしっかりとやるように命じました。小田原城が開城し、北条方の城が忍城だけになっても、秀吉は上杉景勝らに水攻めの堤防工事に加わり、自分も堤を見物に行くから工事を油断なく行なうよう命じました。

このように最後まで水攻めに抵抗した忍城ですが、開城交渉がまとまり7月14日に豊臣軍に引き渡されました。成田氏一族は忍城を退去し、当主氏長らは秀吉の武将蒲生氏郷に預けられました。しかし、その翌年には下野国烏山城主となり、1年ほどで大名として復活しました。

忍城の開城により関東の戦国時代は終了し、時代は中世から近世へと大きく転換していきました。

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

こぜにちゃんが 行く!

with フラベス

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



水城公園

水城公園は忍城のお堀を利用して昭和39年4月に開園した、県内でも歴史ある公園です。周囲に桜が植えられていて、お花見の季節にもなるとたくさんのお花見客でにぎわう市民広場や、釣り場として人気のしのぶ池、池一面にホテイアオイの花が咲くあおいの池などがあって、市民の憩いの場として親しまれているんですよ。

そういえばこの間、園内で「飛ぶ宝石」といわれる鳥「カワセミ」を目撃したって情報があつたんだ。園内を散策していると、もしかしたらカワセミに出会えるかもね。

今月の表紙

5月14日、忍城址で忍城おもてなし甲冑隊は白石戦國武将隊奥州片倉組を迎え、演舞の披露などを行いました。
宮城県白石市の武将、片倉十郎景綱を中心に伊達政宗、真田幸村などが集結した武将隊は、甲冑隊との親睦を深めるために、この日忍城址に初登場。迫真の演舞や地元紹介などのトークショーで観客を盛り上げた武将らは、イベントの最後に撮影会を開き、おもてなしの心で積極的に訪れた方との交流を深めていました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



環境にやさしい大豆インキ